

施策	施 策 名
614	行政評価機能強化

県の施策や事業の妥当性について評価し、その結果を次の施策、事業に的確に反映していくため、行政機能の強化を図っています。

既存事務事業の見直しや新規の事務事業の実施にあたって、事務事業を目的そのものから見直す成果志向型の事務事業の推進とその評価のためのシステムづくりを行ってきました。また、公共事業については、公共事業評価システムの構築を行うとともに事業採択後一定期間を経過した国庫補助事業についての再評価を行ってきました。

平成 12 年度においては、特に、事務事業評価システムと公共事業評価システム、人事評価システムなどが総合計画を柱に連動し、補完・連携した行政運営システムづくりを目指します。

主な事業

- 1 (新)事務事業評価システムバージョンアップ事業 (予算額 17,522(17,522)千円)
【(101)事務事業の評価】〔総務局〕

平成 14 年度の総合計画第二次実施計画のスタートに向けて、総合計画の数値目標と事務事業評価システムの成果指標とを一致させていくために、部局別(分野別)に成果指標の見直しを行い、総合計画の数値目標となりうる指標を作成します。

- 2 (新)行政経営品質向上事業 (予算額 17,263(17,263)千円)
【(101)事務事業の評価】〔総務局〕

県民から見た価値の高い行政経営の実現を図るために、平成 11 年度に引き続き行政経営調査診断(平成 11 年度は組織管理事業の中で実施)を行うとともに、昨年度の取組みにより「弱み」とされた事項についての改善を図ります。

- 3 公共事業評価システム事業 (予算額 26,496(26,496)千円)
【(101)事務事業の評価】〔県土整備部〕

公共事業を効率的に推進するため、公共事業の計画にあたって、社会的費用と便益を計測分析し、その投資効果を検討するとともに事業間の比較、優先度をつけるなど総合的な政策評価を行う公共事業評価システムを構築します。